

なかむら てつや  
中村 哲也さん（一般社団法人まなびと代表理事）  
2013 年度 2 次隊 青年海外協力隊  
派遣国：モンゴル 職種：コミュニティ開発  
2020 年 9 月 20 日（日）中国新聞 SELECT 掲載



※中国新聞社の許諾を得ています

## 自分で人生選べる力を

自分の人生を自分で選べる人になってほしい。そんな思いで、和気閑谷高（岡山県和気町）の魅力化事業に取り組んでいる。

高校生の時、言葉にできない閉塞感を常に感じていた。

「こうあらねばならない」とばかりの世の中にうんざりしていた。英国留学、青年海外協力隊と6年間の海外生活で、自分の人生を喜々として語る人の多さに驚いた。そうか、人生はもっと自由でよかったのか。「こうあらねば」よりも「こうありたい」。みんな楽しそうだった。



モンゴルで取り組んだ、微生物を活用したトイレを作る活動（ウランバートル）

モンゴルでは協力隊員として、圧倒的な経験をさせてもらった。日本では想像できないくらい雄大な自然。文化の違いによる戸惑い、うまくいかない悔しさ、草原を馬で走る時の言葉にできないくらいの楽しさ、そして人の温かさ。気がつけば閉塞感は消え去っていた。

今、見えている世界が全てではないことに、高校生には気づいてほしい。思っているよりも世界は広いし選択肢は多く、人生は自由だと。人生の主役は自分以外に務まらないのだと。

和気閑谷高では、総合的な探求の時間「閑谷學」の企画・運営に携わっている。唯一の正解がない教科で、地域の方にも協力してもらいながら最適解を模索する。他人から与えられた正しい答えではなく、自分で考え、時には迷いながら納得できる答えに近づいていく。人生を自分で選んでいく力を付ける授業だ。

「自分がどうありたいか」に気づき、どこにいても自分らしく、楽しく生きていける人に育ててほしい。あなたはどんな人生を歩んでいきますか？